



難関大学への合格の知らせが続々と届いています。ここでは合格を勝ち取った生徒の声をご紹介致します。

《合格した大学・学部・学科（コース）》

早稲田大学 法学部

学校推薦型選抜（指定校制）

志望動機

昔から法律に興味があり、小学生の頃から子ども用の法律の本を読んでいました。高校に入り、大学は附属推薦か指定校推薦で法学部かその他興味がある学部に行こうとしていました。高校3年生になり、早稲田大学の法学部が指定校推薦の候補にあったのでチャレンジしてみました。

受験勉強を始めた時期

高校1年生11月頃

入試への準備方法

とにかく1年生から真面目に定期考査を受けることと提出すべきものを提出する、という凡事徹底を心掛けていました。また、高校3年生の時に受け、内部選考にも関わる河合模試でいい成績が残せるように早めに準備し、苦手教科を得意教科でカバーできるほどに苦手教科の実力の底上げや得意教科の研磨を続けました。そして、大学に提出する課題文や面接などの為に自分はどんな人間なのかを俯瞰して考え、自分の根底にある信念や軸を言語化できるようにしました。

喜びのコメント

自分はあまり受験に対しチャレンジすることを考えず、今の自分の実力にあった大学を志望していました。しかし、担任の先生が背中を押してくれたことで挑戦してみようという気持ちが芽生えました。周りにも難関大学を目指し挑戦している友人が多く、その姿に刺激を受けたので、合格が決まった時には挑戦して良かったなという気持ちと、嬉しさが込み上がりました。

後輩に伝えたいこと・アドバイス

1つ目は、学校の授業が学力の礎になっているということ、教科書が1番の参考書であるということです。学力は基礎が一番だと考えています。そして磐石な礎を築いた時には既に勉強する姿勢が身についていると思います。2つ目は、自分がいつも実践していることなのですが、すぐに答えを求めないということです。答えを覚えても納得していなければすぐに忘れてしまいます。納得のいくまで考え続けて何故そうなるのかを理解した時に学力は一気に底上げされると私は考えています。高校生は思ったより短いです。あっという間に時間が過ぎていきます。なので勉強や遊びのひとつひとつを楽しんで欲しいです。

合格
祝
おめでとう

石場 優大（いしば ゆうだい）

進学コース 文系

柏市立柏第三中学校出身

《合格した大学・学部・学科（コース）》

茨城県立医療大学 保健医療学部 看護学科

学校推薦型選抜（公募制）

志望動機

私は、在宅看護を学び、高齢化が進む茨城県で患者と家族に寄り添い、心身を支える看護師を目指しています。地域のニーズに応える看護師育成を重視する大学で、専門知識と人間性を磨き、地元に貢献したいと考え志望しました。

受験勉強を始めた時期

高校2年生冬頃

入試への準備方法

学科試験対策では、過去問を多く解きました。英語の過去問は省略されている部分が多かったため自分で参考書を購入し、集中的に演習しました。面接対策では、多くの先生方と練習を重ね、多角的な視点からアドバイスをいただき、回答をブラッシュアップしました。小論文対策では、過去問や図書館の参考書を活用し、多様なテーマに対応できるよう知識を広げました。また、練習を重ねる中で、自分の意見を明確に伝える構成力や表現力を磨きました。

喜びのコメント

合格を知り、これまでの努力が報われたことを嬉しく思います。支えてくれた家族や先生方に感謝しています。大学では在宅看護を学び、患者と家族に寄り添える看護師を目指してさらに努力していきます。

後輩に伝えたいこと・アドバイス

面接や小論文の対策は徹底的に行うことが大切です。担任の先生や授業を教えている先生に積極的に相談し、アドバイスをもらいましょう。何度も練習を重ねることで、自信と表現力が確実に向上します。また、看護体験や大学の行事には積極的に参加し、志望理由や将来のイメージを深めてください。努力を続ければ、きっと良い結果につながります。応援しています！

合格
祝
おめでとう

鈴木 優茉（すずき ゆま）

特別進学コース 理系

守谷市立守谷中学校出身